

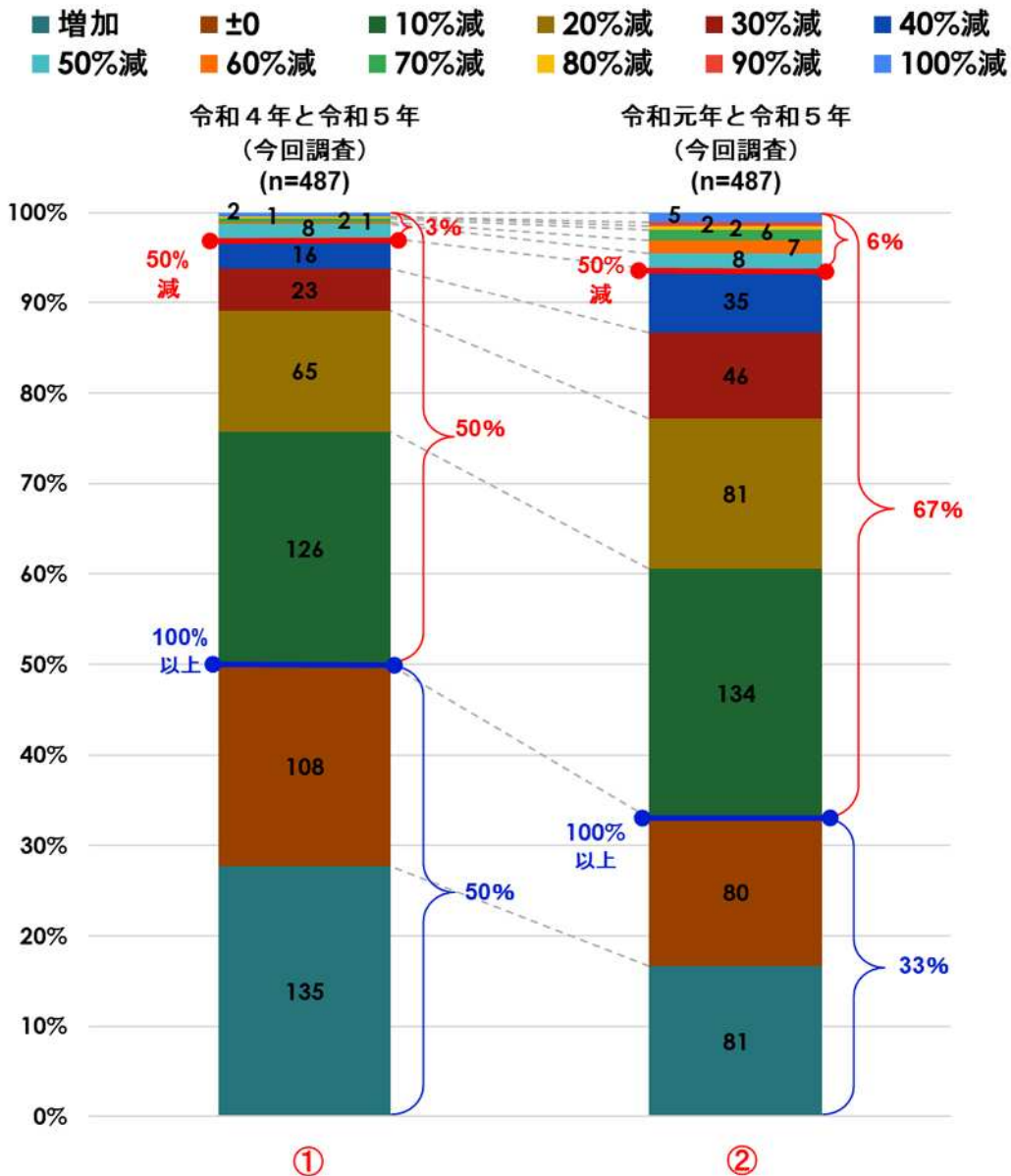
新型コロナ等の経営への影響調査（抜粋）

新型コロナウイルス感染症に係る「第20回経営への影響追跡調査」を実施

- ・調査時点 令和5年6月30日時点
- ・調査対象 県内49商工会 会員事業所 **487者**（1商工会当たり10者程度抽出）
- ・調査方法 商工会が四半期毎に毎回同一会員事業所にヒアリングのうえウェブ回答

1. 売上高の比較（6月末現在）

1年前の令和4年と令和5年、 コロナ禍前の令和元年と令和5年の売上高比較

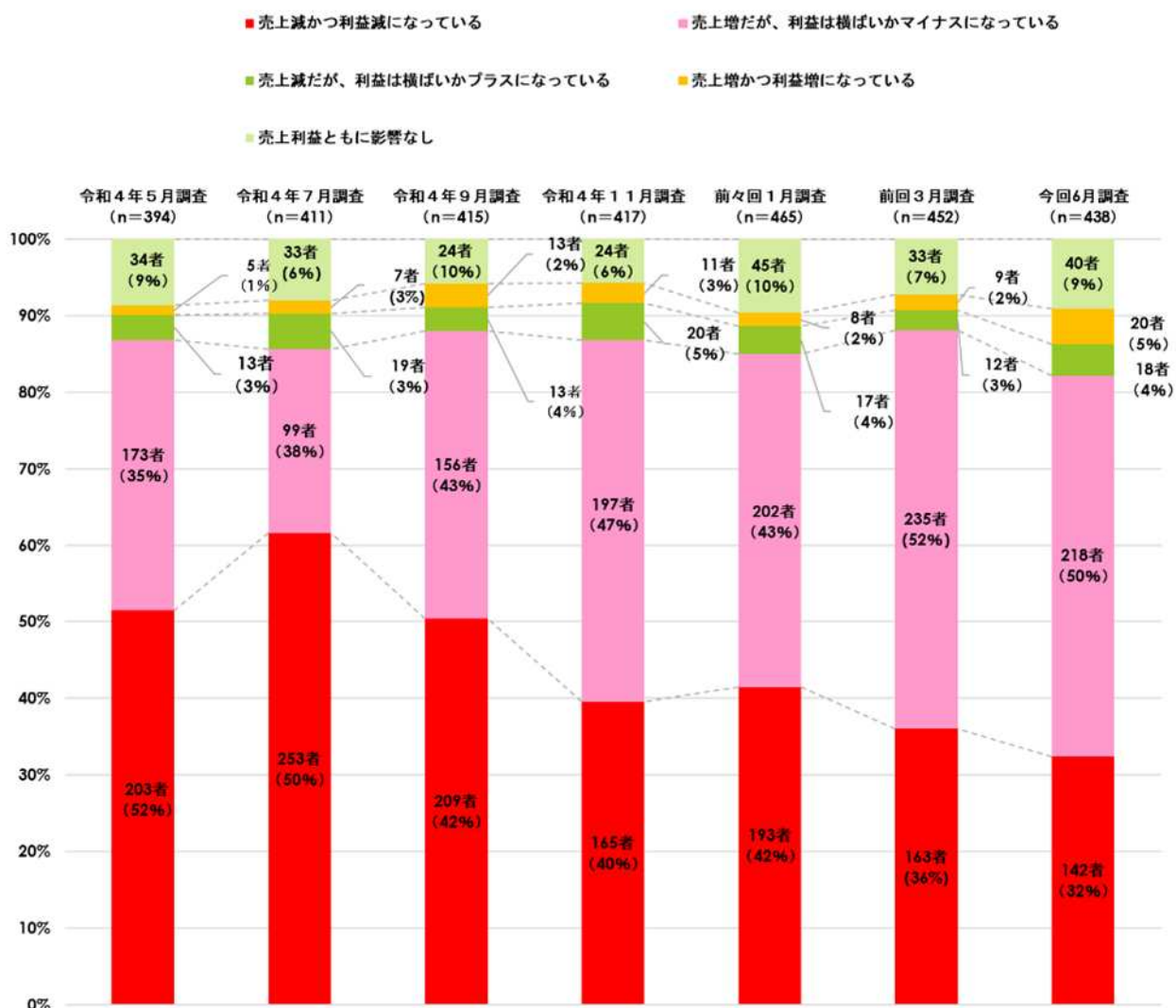


本年6月は5類移行や旅行支援事業等により社会経済活動が活発化した時期であり、「人の往来が増えた」「夏祭り等イベントがほぼ再開」「T S M C関係の受注」等の理由で売上増となった。一方、昨年6月も行動制限がなく社会経済活動が再開していた時期であったため、「昨年はコロナが落ち着いていて売上が多かった」等の声もあり、売上高比較では、「100%以上が50%、100%未満が50%と二分化された。

コロナ禍前の令和元年6月との比較では、本年6月は「単価の高い取引が増えた」等の理由で100%以上は1/3の33%となったが、「コロナ前の賑わいまでは戻っていない」等の理由で、2/3の67%はコロナ禍前の売上を回復できていない。

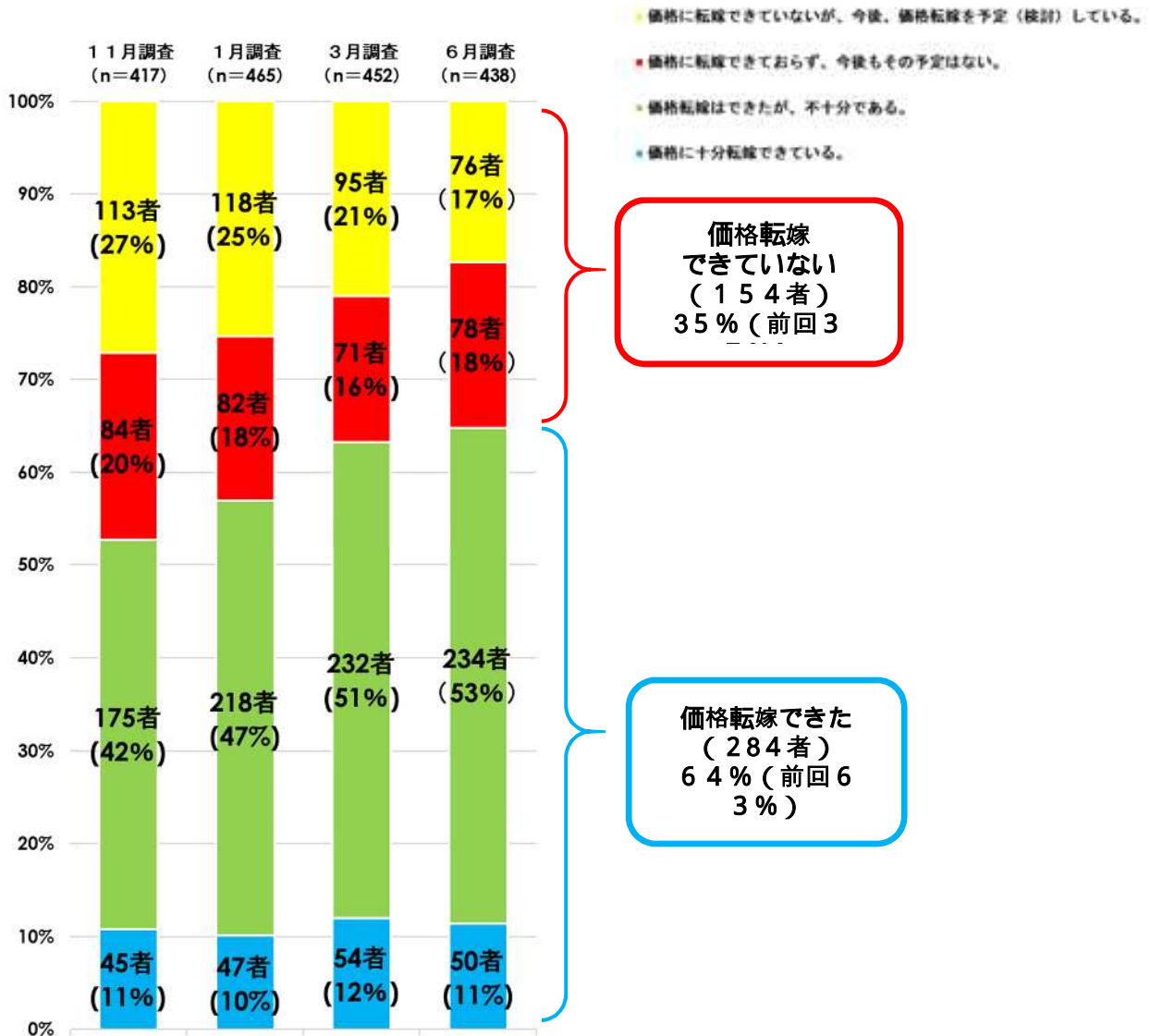
2. 原油高等の売上・利益への影響

原油高等の売上・利益への影響



価格転嫁が進んでいることから売上高は増加傾向にあるため、「売上減・利益減」の割合は令和4年7月の50%から6月末の32%まで18ポイント低下し、「売上増・利益は横ばいかマイナス」が全体の50%と高くなっている。

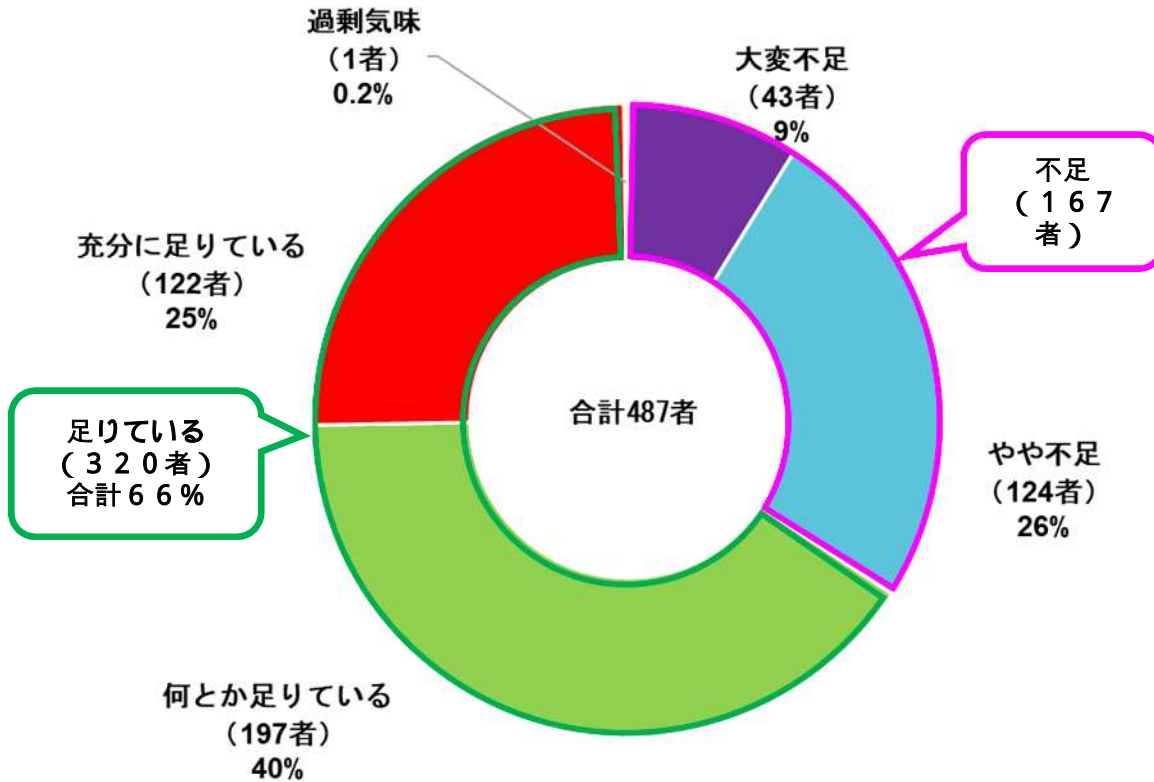
3. 価格転嫁の状況



「お客様の理解を得られている」等の理由から「価格転嫁できた」割合は11月の調査以来増加して約2/3の64%となったが、「価格転嫁しても物価高騰に追いつかない」等の理由から「価格転嫁できたが不十分」との割合が53%まで増加した。

4. 人手不足の影響について

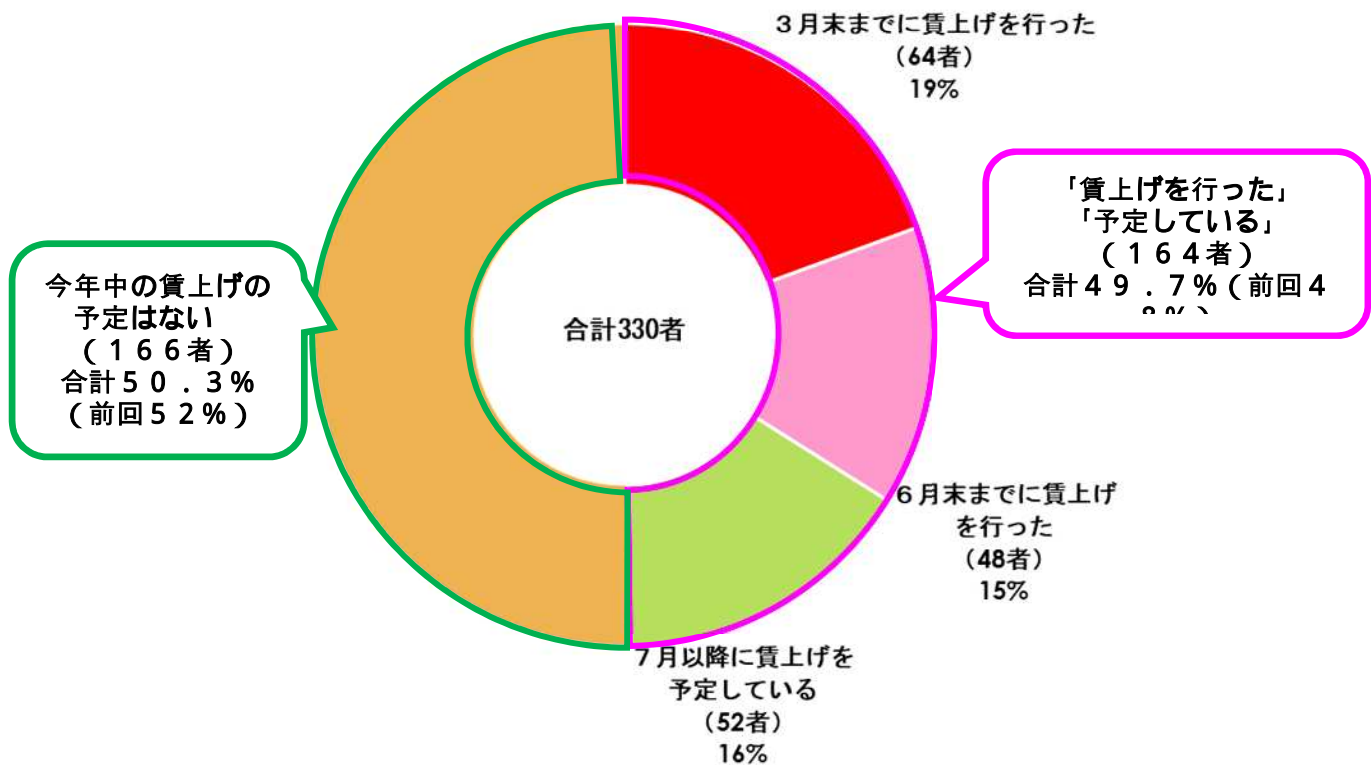
人手不足の現状



「何とか足りている」「今の人員で何とか頑張っている」「仕事を制限している」等々の理由から「人手は足りている」との回答が約2/3の66%となり、「仕事は増えるが人員が足りない」「業界全体で不足している」等々の理由から、「人手不足」と回答した割合が約1/3の34%となった。

5. 賃上げについて

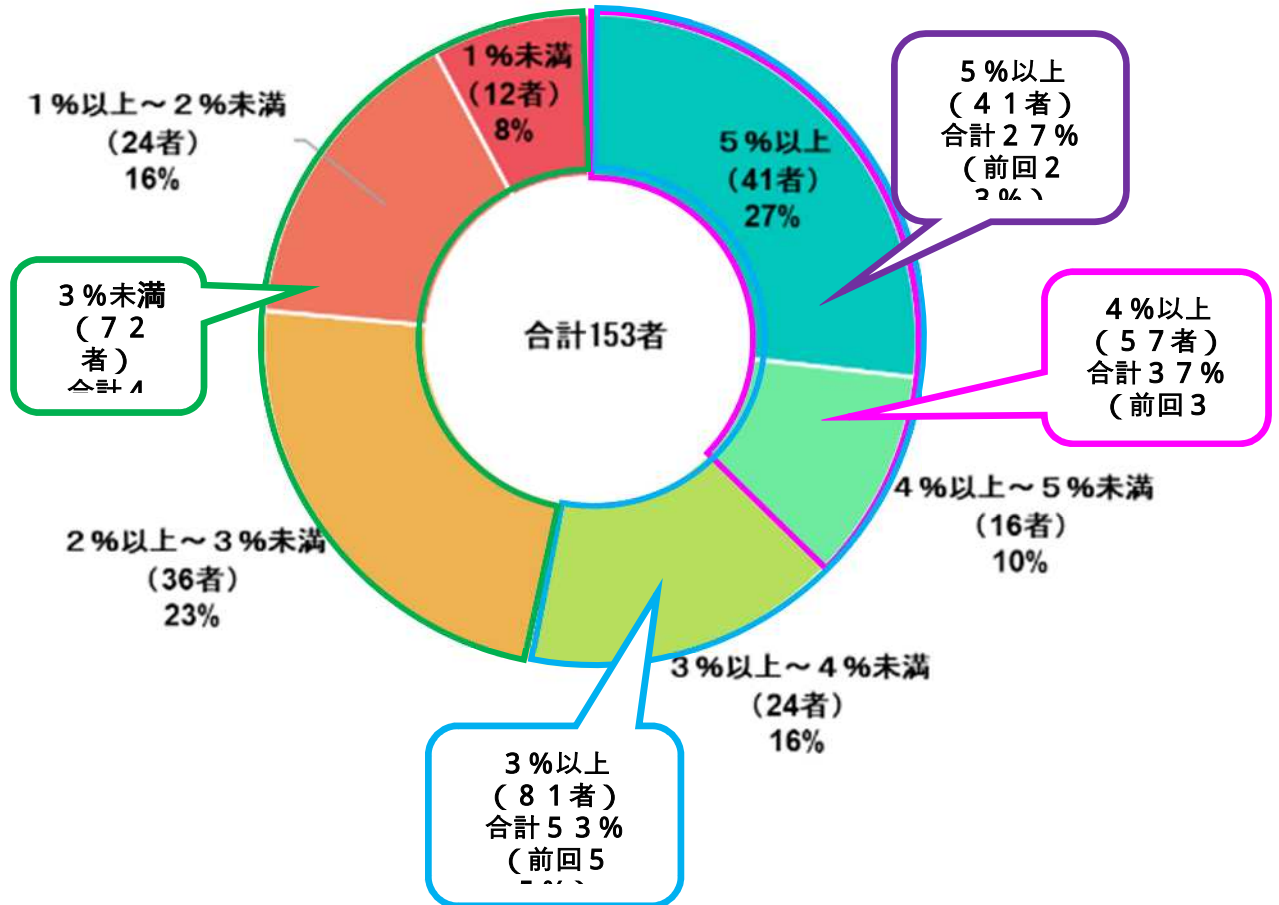
ア 賃上げ実施状況（月額基本給・賞与等を含む）



「時給1,000円以上で最低賃金を超えている」との声がある一方で、「賃上げの余力がない」等の両方の理由から「今年中の賃上げ予定なし」が50.3%となり、「従業員確保のため」「物価高の従業員の生活を守るため」等の理由から、「賃上げした・賃上げ予定」の合計が49.7%となって大きく二分化された。

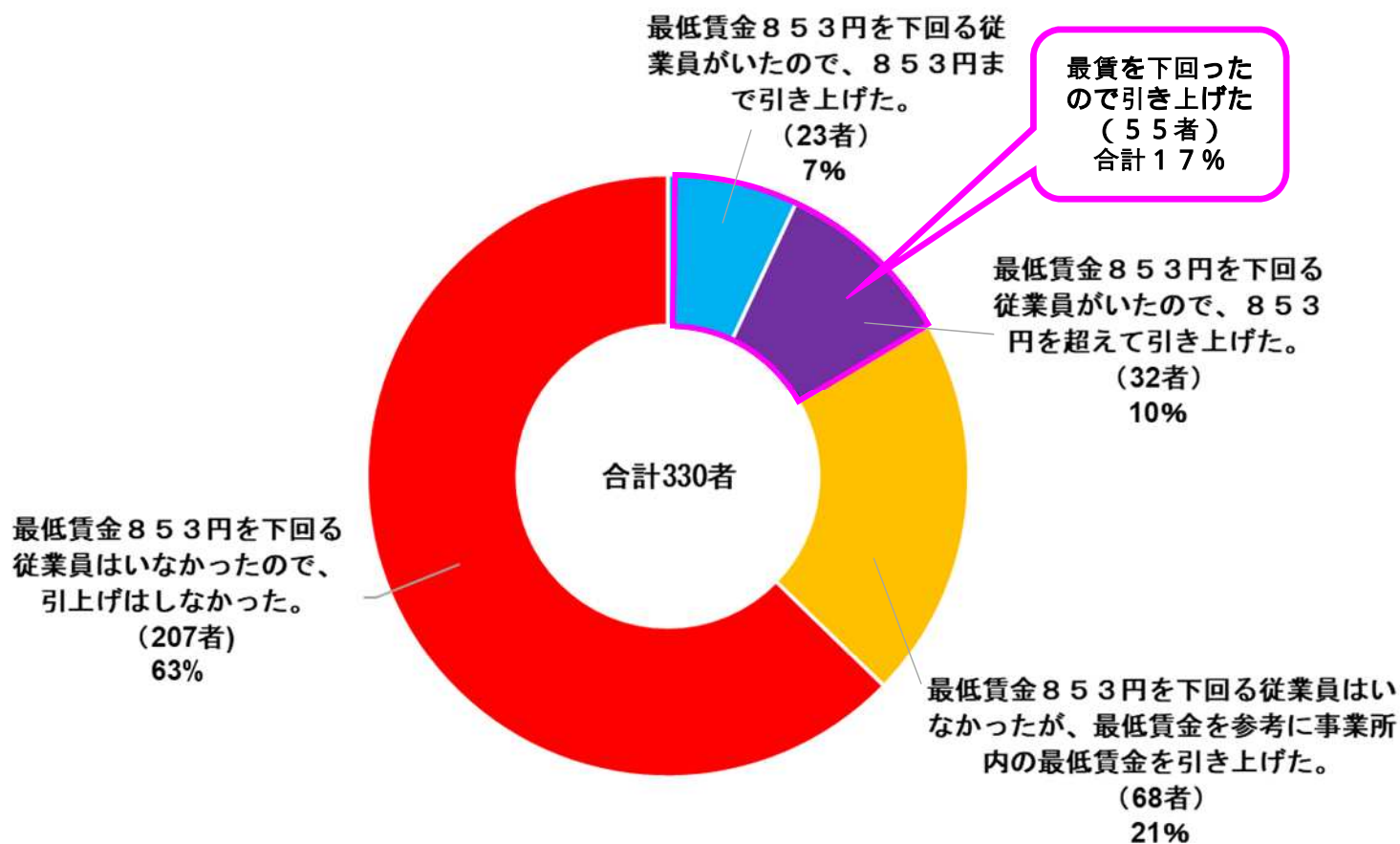
イ 月額基本給の引上げ率（予定含む）

153者（賃上げ済・予定）の引上げ率



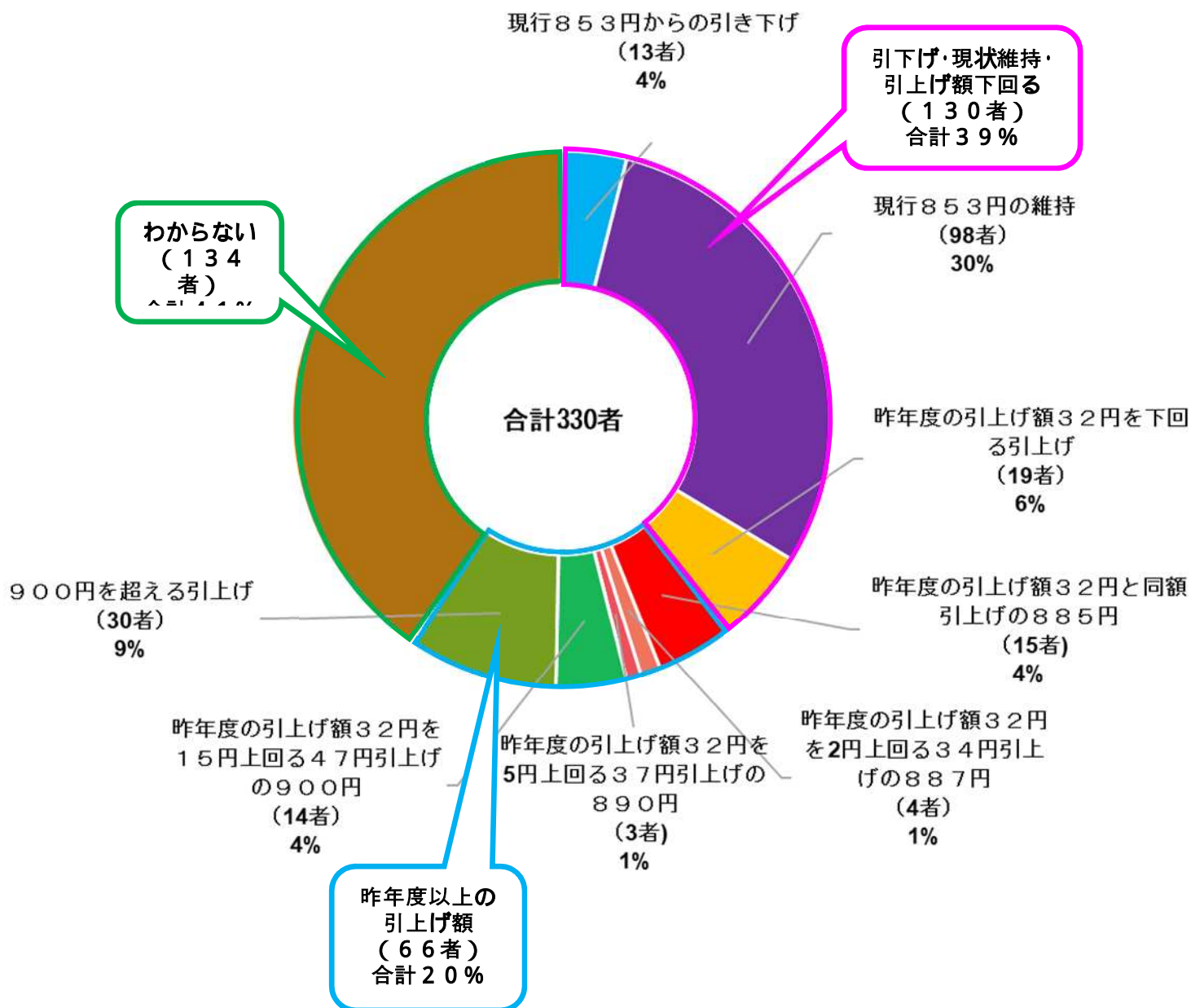
月額基本給を引上げ済・予定の合計153者の賃上げ率は、「人材の確保」・「従業員のモチベーション向上」「物価高の生活を守る」等々の理由から、5%以上が27%、4%以上が合計で37%、3%以上が合計で53%と半数以上の高い数値となった。一方で、3%未満の合計も47%と半数近くなり、賃上げ率も大きく二分化された。

6. 令和4年度熊本地方最低賃金引上げへの対応



「最低賃金を下回る従業員がいたので引き上げた」事業所の合計が17%となり、1年前の調査において、令和3年度に821円に上がった時に引上げの対象となった事業所の割合14%を3ポイント上回った。

7. 令和5年度の熊本地方最低賃金について



「経営者が厳しい」「利益が上がらない中で引上げは難しい」「昨今の上昇が大きすぎる」等々の理由から、「引下げ・現状維持・昨年度の引上げ額を下回る」の慎重な回答をした割合が合計で130者39%となった。

一方で「賃上げのペースは続けた方が良い」「従業員の生活維持のため」「大幅に引き上げて景気の好循環につなげて欲しい」等々の理由から、「昨年度の引上げ額以上」の前向きな回答をした割合が合計で66者20%、「状況変動が激しく適当な金額が判断できない」等々の理由から「わからない」との回答が41%となった。

具体的な選択理由

[1 . 現行 8 5 3 円からの引き下げ (3 円引き下げて 8 5 0 円など)]

【小売業】

- ・ 売上げが落ちたから。 (津奈木町商工会)
- ・ 経営者も厳しい時期。 (錦町商工会)

【飲食業】

- ・ 最低賃金が上がると雇うことが出来ず解雇しないといけなくなるため。 (熊本市北部商工会)
- ・ 人件費の負担が年々増えているから。 (芦北町商工会)

[2 . 現行 8 5 3 円の維持]

【製造業】

- ・ 当面大幅に収益があがらない中引き上げるのが難しいため。 (宇城市商工会)
- ・ 自社の実態に合わない、賃上げの雰囲気[があまりに強すぎると感じる](#)ため。 (玉東町商工会)

【建設業】

- ・ 現状でなんとか対応できているため。 (南関町商工会)
- ・ 賃上げしても利益が出ていないので難しい。 (苓北町商工会)

【運輸業】

- ・ コストアップに売上げがついていかない。 (宇土市商工会)

【卸売業】

- ・ 中小企業は精いっぱいやっている。これ以上は無理である。 (多良木町商工会)
- ・ 最低賃金の引き上げにより、従業員を雇用 (増加) することをためらう事業所があると考えられるため。 (菊池市商工会)

【小売業】

- ・ 各企業によって状況はまちまちであり、最低賃金がまた上がれば事業が続けられないとことが多く出てくると思う。 (熊本市植木町商工会)
- ・ 現行の最低賃金にボトムの賃金を引き上げて合わせたばかりだから、当面はこれを維持してほしい。 (錦町商工会)

【宿泊業】

- ・ これ以上上がると経営が更に厳しくなる。 (八代市商工会)
- ・ 賃上げするほどの余裕なないです。 (山鹿市商工会)

【飲食業】

- ・ 完全にコロナ前の業況に回復していない。（八代市商工会）
- ・ 物価高等の影響もあるため、これ以上の負担増は避けたいため。（南阿蘇村商工会）

【サービス業】

- ・ 現在支払っている賃金を下げることはできないので現行維持でよい。（天草市商工会）

[3 . 昨年度の引上げ額 3 2 円を下回る引上げ（ 3 0 円引き上げて 8 8 3 円など）]

【製造業】

- ・ 業務の多様化に伴い、社員の賃金引き上げは必要と考える。（合志市商工会）

【建設業】

- ・ 物価上昇にあわせて賃金も上げていくことで経済の成長も緩やかな成長が期待できると考えるが、急激な上昇は対応に苦慮するため。（津奈木町商工会）

【小売業】

- ・ 物価上昇している中、従業員の生活水準を維持するためにも必要だと思う。（熊本市城南商工会）

【宿泊業】

- ・ 引上げ額が大きいと事業者負担が大きい。（大津町商工会）

【飲食業】

- ・ 価格改定はしょうがないと思うが支払う側は資金繰りが大変である。（熊本市託麻商工会）

【サービス業】

- ・ 従業員も物価高を賃上げで補っていかねば生活できないし、安定した雇用確保も困難となってくるので、最低限昨年並みとした。（益城町商工会）

[4 . 昨年度の引上げ額 3 2 円と同額引上げの 8 8 5 円（ 3 . 8 % 増 ）]

【製造業】

- ・ 日本は賃金の基準が低いと聞いており、少しずつでも追いつくようにしないといけないと感じるため。（長洲町商工会）

【建設業】

- ・ 賃上げはやむを得ないと思うし、このペースで続けた方が良くとおもうため。（長洲町商工会）

【小売業】

- ・従業員の賃金もあげてあげないと、各々の生活がやっていけないと感じるため。(長洲町商工会)
- ・熊本県は最低賃金額が安いので、昨年と同額の引き上げが必要だと思うから。(苓北町商工会)

【飲食業】

- ・上げ幅を引き上げすぎると、元から雇用しているパート従業員等の時給の上げ幅が全く合わなくなり、つられて全体の支給額が増え経営を圧迫する。(氷川町商工会)

【サービス業】

- ・上げるべきだが段階的に。(御船町商工会)

[5 . 昨年度の引上げ額 3 円を 2 円上回る 3 4 円引上げの 8 8 7 円 (4 . 0 % 増)]

【製造業】

- ・近隣の給与水準から。(熊本市河内商工会)

【運輸業】

- ・賃金の引き上げを実施しなければならないと感じている。返済もあるため会社経営を維持しながら行いたい。(山都町商工会)

【小売業】

- ・会社としては、人件費増は大変ですが、社員が生活していくうえで必要だと思います。ただ、会社の売上げも増やさないと経営は苦しくなると思います。(甲佐町商工会)

【飲食業】

- ・賃上げをしないと、雇用者の生活が維持できない。(長洲町商工会)

[6 . 昨年度の引上げ額 3 2 円を 5 円上回る 3 7 円引上げの 8 9 0 円 (5 . 0 % 増)]

【卸売業】

- ・物価が高騰しているので。(合志市商工会)

【サービス業】

- ・取引先から 2 0 2 3 年から 8 9 0 円になるという話を聞いたので。(和水町商工会)

[8 . 昨年度の引上げ額 3 2 円を 1 5 円上回る 4 7 円引上げの 9 0 0 円 (5 . 5 % 増)]

【製造業】

・ 9 0 0 円以上でなければ、納得しない。 (南小国町商工会)

【運輸業】

・ 熊本県においても世間の状況にならった値上げが必要。 (天草市商工会)

【卸売業】

・ 多分次は 9 0 0 円になるのではないかと昨年から思っていたから。 (和水町商工会)

【小売業】

・ 物価高でもあり、消費されることで世の中の循環が良くなると考えるため。 (熊本市託麻商工会)

・ 現在 9 0 0 円を出しているから。 (熊本市北部商工会)

【宿泊業】

・ 物価高による日常生活における出費が増えたため時給は上げるべき。 (山都町商工会)

【飲食業】

・ 従業員の生活水準を考慮すると高いほうが望ましい。 (菊池市商工会)

[9 . 9 0 0 円を超える引上げ (5 0 円引き上げて 9 0 3 円など)]

【製造業】

・ 世界基準に合わせた方がよい。 (南小国町商工会)

【建設業】

・ 熊本の賃金は安く、もっと引き上げて社会経済を動かして欲しい。 (合志市商工会)

【小売業】

・ 最低賃金を大幅にあげて景気の好循環につなげて欲しい。 (上天草市商工会)

【飲食業】

・ 激務を余儀なくされているスタッフに対してなるべく高くしてあげたいと思う気持ちから。
(小国町商工会)

・ 従業員の生活を考えると 9 0 0 円以上超える引き上げは必要だと思う。 (天草市商工会)

【サービス業】

・ 賃金を引き上げないと離職する可能性もある。物価高騰、電気代も高騰しており、豊かにならないと生活が厳しい現実であるため。 (熊本市託麻商工会)

[10. わからない]

【製造業】

- ・ 賃上げはあったほうがいいと思うが、どれ位が適当か予想がつかない。 (天草市商工会)
- ・ 状況の変動が激しく、適当な金額が判断できない。 (宇土市商工会)

【建設業】

- ・ 全業種での最低賃金はいくらが妥当かわからない。 (熊本市植木町商工会)
- ・ それぞれ会社の状況も違うだろうから一概には言えない。 (熊本市植木町商工会)

【卸売業】

- ・ 賃金を払えない企業は辞退してもらおう。 (熊本市河内商工会)

【小売業】

- ・ 最低賃金では、人員を確保できないが、適切(妥当)な金額はわからない。 (熊本市城南商工会)

【宿泊業】

- ・ 給料が増えるのはありがたいが、今後の情勢利益の変動が見込まれるため、会社に負担をかけすぎるかもしれない。会社がなくなるのが一番困る。 (御船町商工会)

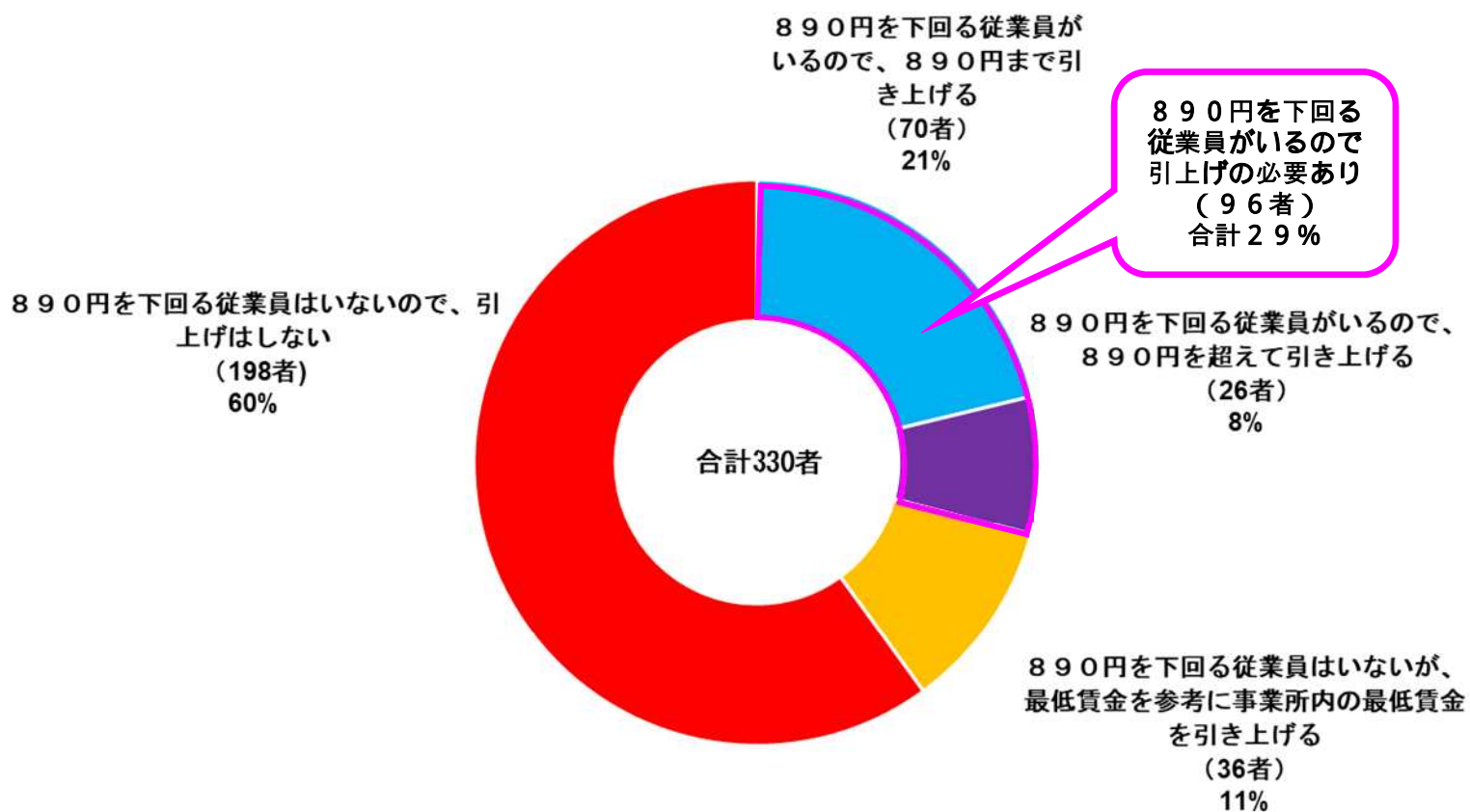
【飲食業】

- ・ 1000円まで上がるとの事なので随時対応していく。 (熊本市植木町商工会)
- ・ 時給1,000円にしても人は来ない。 (熊本市河内商工会)

【サービス業】

- ・ 賃金を上げることは大切だと思うが、この状況で最低賃金を上げることは中小企業には酷だと思う。 (熊本市植木町商工会)

8. 熊本地方最低賃金が仮に890円まで引き上げられた場合の対応



「仮に890円となった場合には、890円の最低賃金を下回る従業員がいるので引き上げる」事業所の合計が96者29%となり、昨年度令和4年度に853円に上がった時に引上げ対象となった事業所の割合17%を12ポイント上回ることとなり、引上げの影響を受ける事業所数が拡大する見込みとなった。

9 . 最低賃金制度のあり方等に関する国や県等への意見・要望

【製造業】

- ・ さまざまな業種があるなかで、一律に賃上げをすること自体が正しいとは思えない。
(熊本市城南商工会)

【建設業】

- ・ 1000円に早く上げるべき。それも全国一律の値段にすべき。(津奈木町商工会)

【運輸業】

- ・ 最賃あげても扶養控除等をあげないと何も変わらない。(高森町商工会)

【卸売業】

- ・ 都会の事業者の規模と田舎の事業者の規模は、対象とする市場規模の大きさや市場の伸びが違うので、全国加重平均1,000円を目指すにしても、都市部はもっと最低賃金の伸び率を上げ、田舎は伸び率を下げたい。(熊本市城南商工会)

【小売業】

- ・ 賃上げをできる企業とできない企業がある現実を踏まえた上で考えてほしい。(菊陽町商工会)

【宿泊業】

- ・ このままでは地方の雇用は最終的に大手企業以外なくなってしまっていて地域は衰退していくと思う。
(熊本市植木町商工会)

【飲食業】

- ・ 物価が違うから都会と田舎で差があって当たり前だと思う。(宇城市商工会)
- ・ 特に若者の賃上げ上昇についてはどんどん行いたいという考えなので地域による区分だけではなく、年齢による区分も編成されるとよい。例えば20代の方と60代、70代の最低賃金が一律なのは事業所にとっては負担もあるように思う。(小国町商工会)

【サービス業】

- ・ 賃上げができる環境整備を最優先で行って欲しい。(益城町商工会)
- ・ 小規模零細企業は事業を廃止するしかない。(熊本市河内商工会)
- ・ 熊本県内でも格差があるため、県内地域別での最低賃金の創設。(上天草市商工会)